

放課後児童クラブ等 クラスター防止特別対策

夏休みに入り、放課後児童クラブ等におけるクラスター事案が複数発生しています。改めて、感染予防の意識を高め、より一層の警戒をお願いします。

<最近のクラスター事案で確認された課題>

○体調不良にもかかわらず職員・児童が出勤・登所していた

⇒保護者に丁寧に説明し、児童本人や家族が体調不良(発熱、のどの痛み、下痢等)の場合は、登所しないよう協力を呼びかけましょう

体調不良時に職員が休みやすい環境・体制づくりに取り組み、異変があれば早めに受診をしましょう
抗原検査や無料PCR検査等を活用するなど、健康管理を行いましょ

○一部の児童が普段からアゴマスクになっていたり、マスクを外していた

⇒児童に対してマスクの正しい着用を繰り返し声掛けしましょう

○施設の広さの関係などにより、児童同士の距離が確保できていない

⇒学校から空き教室・体育館等の提供を受け、クラスを分けるなど、教室内での密を避けましょ

○行事等での使用車両の換気対策が不十分

⇒車の中でも2方向の窓を開けて空気を入れ換え、マスクを着用ましょ

- ◆各放課後児童クラブにおいて緊急自主点検(8/4~8/12)を生かして、感染対策を改善ましょ。
- ◆感染拡大期は、可能な範囲で家庭で過ごすことまご検討ください。